

# 第2回 第五中学校区 義務教育学校設置説明会

令和3年10月  
貝塚市教育委員会

# 次第

## I 前回の確認・意見等

1. 義務教育学校設置の進め方や方向性について
2. 義務教育学校の運営について
3. 校区・制度について
4. その他の項目について

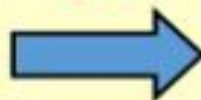
## II 質疑・意見交換

# 二色小学校・第五中学校区義務教育学校の方向性

## 施設分離型小中一貫校(現在)

- 二色小学校と第五中学校 2つの学校
- 校長が2人、教職員組織も2つある
- 施設は2つに分かれている

小中一貫教育  
を継承



## 施設一体型義務教育学校

- 小学校と中学校が1つの学校になる
- 校長は1人に、教職員組織も1つになる
- 二色小学校の校舎を一部改修して使用する

## 二色小・五中の現状とこれから

### 【現状】

児童数・生徒数の減少→数年後に小中全学年で1学年1クラスになる  
五中の生徒数減少が進み教員の定数が教科分の定数を下回る



安定した教育の継続が困難に・・・



### 【これから】

市内の校区編成の見直しをすれば？ ⇒ 現状ではむずかしい



安定した教育活動の継続

二色小学校と第五中学校を統合し、義務教育学校へ

## 義務教育学校になったら・・・

・9年間の一貫教育による小中の段差軽減

・小中の垣根を越えた教育活動の推進

中学校教科担当教員による小学校での専科授業など

・一貫した方針での学習指導

1つの学校になったことによる前期課程と後期課程の教職員の協力

・自己肯定感・自己有用感が高まる

異学年交流により年下の面倒をみるやさしさや年上へのあこがれの醸成

9年間同じ施設に通学することや小学校卒業の区切りがなくなることで、子どもたちの気持ちの切り替えが難しくなるのでは？

⇒メリハリを感じられるような教育活動の工夫



## パークタウンを子どもたちのふるさとに・・・地域の皆様とともに

通学時の見守り活動・校区の行事(盆踊りや二色フェスタなど)⇒子どもたちが地域の皆様にあたたかく見守られ育まれる環境

義務教育学校開校は、今までの小中一貫教育の継承に加えてパークタウンの教育環境を重視した方向性



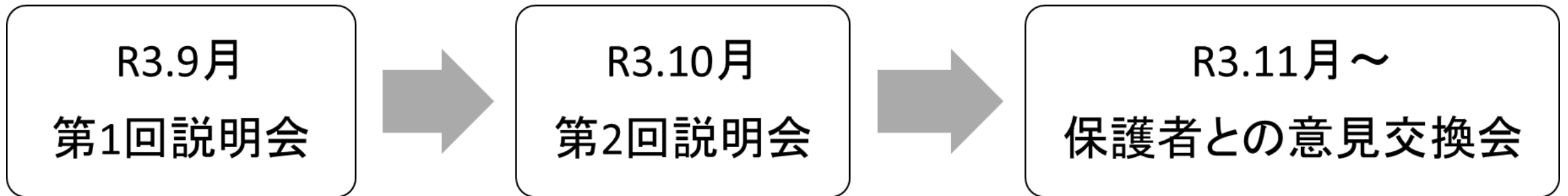
# 1 義務教育学校設置の進め方や方向性について

質問・意見

義務教育学校の設置は決定事項ですか？

より良い方法を住民と一緒に考えてみてはどうですか？

子どもたちや保護者の意見を聞いてほしい。



※随時、保護者アンケートを実施し、いただいたご意見を元に意見交換会を進めます。

# 1 義務教育学校設置の進め方や方向性について

## 質問・意見

義務教育学校を選択した最大の理由は何ですか？

義務教育学校設置か、一中と統合かの二択なら、義務教育学校がいいです。

転勤の多い地域なので、義務教育学校はそぐわないと思います。



## ○義務教育学校を選択した理由について

- 今後の五中の安定した教育環境の存続が難しい状況の中、義務教育学校として小中が一つになることで、五中校区において中学校課程を存続させることが可能となる。
- この間、推進してきた小中一貫教育もさらに発展した形での継続が可能となる。

## 2 義務教育学校の運営について

### 質問・意見

給食、制服、学校名、卒業式、授業参観はどうなりますか？

義務教育学校のメリットを發揮できるような積極的な目標を掲げてほしい。



- 制服
- 給食
- 学校名
- 6,3年制の区分
- 学校の目標 など

今後設立する「準備委員会」において、保護者や専門家の意見を取り入れながら決定します。

## 2 義務教育学校の運営について

### 質問・意見

義務教育学校になると、先生の不足は解消されますか？

支援学級や通級指導教室はどうなりますか？

二色小学校の校舎を、小中でどのように分けますか？



#### ● 教員や支援学級等の配置

- ・教職員については、小中2校分の配置人数となり、また小中を兼ねる専科教員により、不足が解消されます。
- ・支援学級や通級指導教室については、これまでと変わらず、小中2校分の設置となります。

#### ● 校舎の配置 (イメージ)

3階	後期課程 (中学校)
2階	前期課程 (小学校高学年)
1階	前期課程 (小学校低学年)

## 2 義務教育学校の運営について

### 質問・意見

1クラス20名程度の少人数クラスにしてください。



文部科学省が進める35人学級への移行は、今後、小学6年生まで順次進めてまいります。

PTA活動はどう変わりますか？



PTA活動については、二色小と五中が統合して一つの学校となるので、PTA組織も一つになります。

コミュニティスクールとは何ですか？



保護者、地域住民、教職員の代表者で構成する「学校運営協議会」を設置した学校で、子どもたちの成長や学校が抱える課題などについて話し合い、学校運営を支えていきます。



### 3 校区・制度について

質問・意見

独自のカリキュラムになると、私立中学校に行けなくなるのですか？



各学年の学習内容については、文部科学省が定める学習指導要領に沿って履修し、他校と同様、6年生終了とともに前期課程の学習内容を修了します。

独自のカリキュラムについては、主に総合的な学習の中において、自尊感情の向上などをねらいとした取組みも考えてまいります。

校区の再編を考えてほしい。

義務教育学校になっても、1学年1クラスは変わらないと思うが、どう考えていますか？



義務教育学校設置の目的は、学校規模の拡大をめざすものではなく、五中校区の地域性を重視し、少人数の良さを生かしながら、校区内での学校運営をめざすものであるため、校区の再編は考えていません。

## 4 その他の項目について

将来、子どもが増えたら教室が不足しませんか？



現在、普通教室数は必要数の2倍ありますが、不足するような場合は増築することとなります。

五中の跡地はどうなりますか？二色小の体育館を今までどおり使用できますか？



跡地の活用については現時点で未定です。活用方法が決定するまでの間は、学校使用时以外は二色小・五中の体育館をお使いいただけます。

若い世代や子どもを増やす方法を考えてほしい。



それぞれの地域の学校というのは、その地域にとって欠かせないものであると考えます。今後、義務教育学校が、住みよいパークタウンの魅力の一つとなり、二色小・五中の卒業生たちが故郷に戻ってくることを目指します。

次回は、保護者の方を対象に、義務教育  
学校設置に関する意見交換会を開催する  
予定です。

意見交換会の日程や、本日の説明会の内  
容については、次回発行の「教育ほっと  
らいん」でお知らせします。